

11月号

# よんはけだより

荒川区立第四峡田小学校

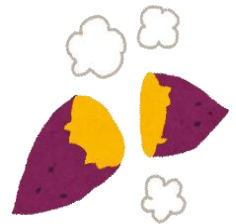
校長 宮原 典子

よんはけ教室

令和5年11月 2日

11月となり、秋も深まってきました。新しい学年になってから半年が過ぎ、子どもたちは小集団活動での関わり合いを通じて、相手の視点に立って考えたり、友達を助けたりする姿が見られます。よんはけ教室での学びが、子供たちの成長につながっているようです。

これからも、よんはけ教室で学んだことを教室や普段の生活の中で生かせるよう指導を続けてまいります。



## 11月の学習予定

- 2日(木)  
「いいところみつけ」  
(自分の良さに気付く学習)
- 6日(月) 9日(木)  
「風船バレー」  
(励まし合い、勝ち負けを受け止める学習)
- 13日(月) 16日(木)  
「よんはけ探偵団」  
(友達と協力して活動する学習)
- 20日(月)  
「お楽しみ会の話し合い」  
(自分の考えを伝えたり、相手の考えを受け入れたりする学習)
- 27日(月) 30日(木)  
「気持ち忍者」  
(自分と友達の気持ちのレベルの違いを知る学習)

## 10月の学習より

### 「気持ちでビンゴ」

自分がどんな時にどのような気持ちになるのか、不安や喜びを感じた経験をグループで伝え合いながらビンゴをしました。

子供たちは、「気持ちを言葉で伝えること」をめあてに自分の経験を伝え、友達の話には「なるほど。」「わかる。」などのリアクションをしていました。

よんはけ教室では、これからも個別学習や小集団活動の中でその時々における自己や他者の気持ちを想像させ、どのように行動したらよいのかを考えさせていきます。そして、子供たちが日常の中で実践できるよう指導、支援してまいります。